

勤の中心勢力となり、全國の労働階級に労働王国建設の希望を與へ、完全なる労働自治の曉鐘をつく輝かしき労働組合の任務を遂行される日の一日も近きを私は心から祈つてゐるものである。

製鐵所全従業員諸君が強力なる單一労働組合を結成されて起る現實的な生活に關係する一切の地方的問題に對しては、私も懲力を盡し紛骨碎身し側面より表面より常に従業員諸君と共にあつて労働階級の徹底的解放を戦ひ抜く斷固たる決意を述べてこの小稿の結語とする。

昭和八年七月八日稿並印

昭和八年七月六日前製鐵官民合同反對同盟統制委員長
會議に於て